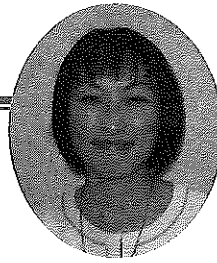


地域の安全、安心を祈って

大野南地区交通安全母の会
会 長 渋谷 雅子



平成30年度より大野南地区交通安全母の会の会長に就任いたしました、渋谷雅子です。日頃より各団体をはじめ、地域の皆様の多大なるご協力心より感謝申し上げます。

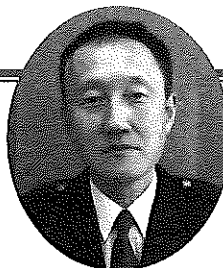
最近のニュースを見ていると理不尽な交通事故が多いように思います。県内だけでなく南区でも、自転車による事故や高齢者の事故が多く発生しています。交通事故は加害者被害者どちらも本人だけの問題ではありません。親、兄弟、子供または親戚やまわりの人たちまでも悲しい思いをします。

そのような中で私達は、少しでも悲惨な事故がなくなることを祈りながら、各団体や地域の方々の力をお借りし、大野南地区の新入学児童には交通安全反射材マスコットの配布、子どもたちには各支部で交通安全教室や夏にはポスター・標語の募集により毎年多くの応募が寄せられています。また、年間を通して交通安全キャンペーンへの参加を行うとともに、高齢者の方にはサロン等にお邪魔させていただき交通ルールを呼びかけを行っています。私達一人ひとりの力はとても小さなものかもしれませんが、少しずつでもその輪が広がっていくことを願って活動をしております。

これからも大野南地区が安全で安心なまちになるように、交通安全を呼びかける活動を続けて参りたいと思っております。引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今日よりも明日、明日よりも明後日 日々の交通安全意識の向上を目指して

神奈川県相模原南警察署
署 長 片山 真



大野南地区交通安全母の会の皆様には、日頃から「交通安全は家庭から」を旗印に児童の見守り活動や各種啓発活動等に積極にご協力いただき、心より御礼申し上げます。

さて、昨年の相模原南警察署管内の交通事故情勢ですが、一昨年より発生件数・負傷者数ともに減少はしましたが、管内では5件の交通死亡事故が発生し、うち大野南地区でも2件(オートバイ単独転倒・自転車単独転倒)の悲惨な交通死亡事故が発生しました。

交通死亡事故5件のうち2件は自転車乗車中の事故であり、当署管内においては、依然として自転車事故が多く発生し、これを減らすことが重大事故を減らすことにつながると考えております。

そこで当署では、市条例の趣旨を踏まえ、自転車を利用する子供達のヘルメット着用を促進するため、「ヘル着応援大作戦」を展開する方針です。ヘルメットを着用している子供をほめてほめてほめまくりです。母の会の皆様も一緒にヘル着の子供を応援していただきたいと思います。

私達は、力を合わせて、将来の日本を担う子供達を何としても守らなくてはなりません。今日よりも明日、明日よりも明後日、子供達の交通安全意識が向上していきますよう、引き続き皆様方の更なる御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。

おおのみなみ 交通安全母の会 だより



第41号

発行日：平成31年3月1日

発行者：大野南地区交通安全母の会

事務局：南区相模大野5-31-1

大野南まちづくりセンター内

電話：042-749-2217

大野南地区交通安全母の会は こんな活動をしています

新入学児へのマスコット配布



交通安全の願いを込めてマスコットを作成し、入学式の日に入学者児童に手渡しています。

ポスター・標語の募集



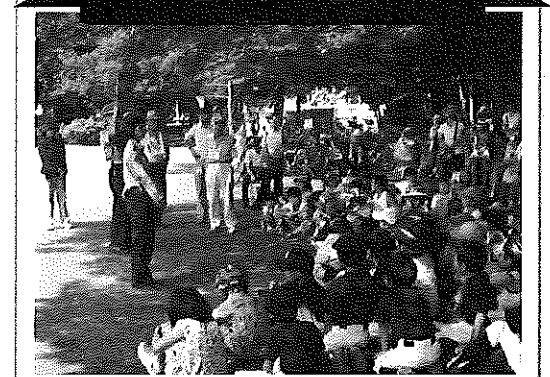
「交通安全を呼びかけるポスター・標語」を学校の夏休みの宿題の自由課題の一つとして募集し、入賞した作品の表彰式を行っています。

高齢者セーフティアドバイス



地区内の高齢者の方が集まっているサロンに相模原南警察署員と訪問し、交通安全のお話をさせていただいています。

各支部での活動



大野南地区内には5つの支部があり、各支部内で交通安全教室等の活動を行っています。

交通安全運動キャンペーンの参加

各季に行われる交通安全運動キャンペーンの他、交通安全に関わる各キャンペーンに積極的に参加し交通安全を呼びかけています。

「交通安全を呼びかけるポスター・標語の募集」入賞者決まる！！

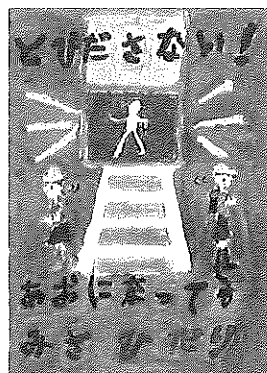
毎年夏休み恒例の「ポスター・標語の募集」、今年度はポスターと標語を合わせて317点の作品の応募がありました。たくさんの優秀な作品の中より、厳正な審査の結果、ポスター19作品、標語19作品の合わせて38作品が入賞しました。

入賞作品は表彰式のあと、南区役所ロビー、上鶴間公民館、相模原南警察署に順次展示されました。

また、金賞の作品はポスターになり自治会の掲示板などに掲示し、交通安全を呼びかけています。



11月17日の表彰式にて



南大野小1年 長江 美織



南大野小2年 川原 颯斗



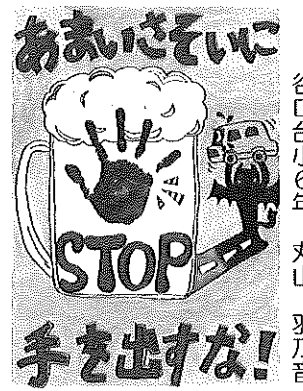
谷口台小3年 山添 陽南子



南大野小4年 川原 蓮央



谷口台小5年 畠 匠



谷口台小6年 丸山 羽乃音

金賞受賞作品

みぎひだり

あおしんごうでも ちゃんとみよう

南大野小1年 限 仁那

ヘルメット

わたしをまもる おやくそく

鶴園小2年 高野 美羽音

「だいじようぶ どうせ来ない」は
事故のもと

南大野小3年 大池 維吹

子どもでも

自転車乗れば ドライバー

南大野小4年 川原 蓮央

前見てる？

スマホには 命守れるアプリなし

鶴園小5年 遠藤 滉歩

被害者が

家族だったら どうするの

鶴園小6年 平川 陽菜

各支部の活動

交通ルールを再確認

●御園一丁目支部●

御園一丁目支部では、毎年秋に子ども会の行事として「交通安全教室」を行っています。今年度は相模原南警察署交通課の山下さんに来ていただき、交通事故を防ぐためのお話をしていただきました。

交通事故に関するDVDを上映しているときには、実際の事故の映像を見て児童が悲鳴をあげるシーンも。また、事故の加害者になったときに支払う賠償金額の説明にも「えーっ！」と声があがりました。山下さんがDVDの途中で実際に南区内で起きた事故の説明を付け加えてくれたので、より交通事故を身近なこととして考えることができたと思います。



自転車の乗り方についてのお話では、自転車の点検の仕方、ヘルメットの大切さなどを教えていただきました。児童は真剣なまなざしで聞いていました。

とても印象に残ったのは、最後に山下さんが児童に向けて仰った、『僕は今後、君たちには会いたくない！なぜなら、次に君たちに会う時は、君たちが事故に遭ってしまった時だから。』という言葉。さまざまな悲惨な事故現場を見てきた山下さんの心の叫びを聞いて、児童も保護者も気持ちが引き締められました。

毎日安全に過ごせるように、ルールを再確認するととても良い機会になりました。通い慣れた道でも、気をつけて登下校してほしいと思います。

交通安全を身近なものに

●旭支部●

旭支部では、毎年夏になると「交通安全教室」を開催しています。残念ながら今年度は、猛暑による熱中症を警戒して中止になってしまいましたが、例年は相模原南警察署の方にご協力いただいて自転車に乗るときの交通ルールや実際に起きた事故の事例、どうすれば交通事故を防げるのかなど、交通安全にまつわる色々な事を分かりやすく教えていただいています。

子ども達も、普段から学校や各家庭で交通安全について教えられてはいますが、本物の警察の方から聞くお話は特別らしく、更に気持ちが引き締まるようです。また、子ども達だけでなく私たち大人も改めて交通ルールを確認し、気を付けなければいけないポイントを分かりやすく子どもに伝える方法を、警察の方から学ぶことが出来ます。実際の交通事故を元にした警察の方のお話は交通安全を身近に感じ、意識するのにとても大切な機会になっています。

ちょっとした気の緩みで起こってしまう交通事故は、ちょっと気を付ければ防げるものです。これからも悲しい事故を防ぎ、子ども達の笑顔を守っていけるよう「交通安全教室」を開催し、地域一丸となって交通安全の啓発に努めていきたいと思っています。

